

Gucci appoints Alessandro Michele as Creative Director

グッチの新クリエイティブ・ディレクターにアレックスサンドロ・ミケーレが就任

このたび、グッチのクリエイティブ・ディレクターにアレックスサンドロ・ミケーレ(Alessandro Michele)が就任し、グッチの全コレクションとブランドイメージにおける全てのクリエイティブ活動を統括することを発表いたします。2015年2月25日にミラノで開催される2015-16年ウィメンズ秋冬コレクションにて、就任後初のコレクションが発表されます。

アレックスサンドロ・ミケーレ(42歳)は、ローマのファッションアカデミー(Accademia di Costume e di Moda)を卒業し、フェンディのシニア・アクセサリー・デザイナーを経て、2002年、グッチのデザイン オフィスに入社しました。クリエイティブ部門におけるミケーレの責務は徐々に拡大し、2011年5月には、アソシエイト・クリエイティブ・ディレクター に昇格しました。また、2014年9月より、2013年6月にグッチが傘下におさめたイタリアの高級陶磁器ブランド、リチャード・ジノリのクリエイティブ・ディレクターも兼務しています。

今回の選任について、グッチの社長兼 CEO マルコ・ピッツァーリは次のように述べています。「徹底した選考プロセスを経て熟慮した結果、アレックスサンドロ・ミケーレが、グッチのクリエイティブ・ディレクターに選ばれました。今後のグッチがあるべき姿において、ミケーレが考えるコンテンポラリーなビジョンを高く評価しました。グッチが今必要としているこの新しいビジョンについて、アレックスサンドロと私の見解は全面的に一致しています。今後も互いの役割と責務において、新しいアイデンティティにインスパイアされていくことでしょう。」

さらに、「アレックスサンドロは素晴らしい才能があると同時に会社とデザイン チームを熟知しているため、彼の新しいクリエイティブ ディレクションを迅速かつ円滑に実現できると確信しています」とマルコ・ピッツァーリは語っています。「1月19日には、メンズ デザイン チームとプロダクション チームの見事なコラボレーションにより、2015-16年メンズ秋冬コレクションを成功に導きました。このことは、グッチが新しい方向性に向かう準備が整っていることを明確に示しています。」

また、ケリングの会長兼 CEO フランソワ＝アンリ・ピノーは、次のように述べています。「グッチはその歴史を通じて、革新的で比類ない製品とコレクションによって人気を博し、ラグジュアリーなイタリアンスタイルを体現するブランドとして、世界的な名声を確かなものとしてきました。アレックスサンドロ・ミケーレは、グッチにさらにコンテンポラリーな展望をもたらし、ブランドの歴史をエキサイティングな新たな一章へと導くのに必要な資質とビジョンを兼ね備えています。」

About Kering ケリングについて

アパレルとアクセサリーの 카테고リーに特化したグローバルリーダーであるケリングは、選抜されたラグジュアリーブランドとスポーツ&ライフスタイルブランドを展開しています:グッチ、ボッテガ・ヴェネタ、サンローラン、アレキサンダー・マックイーン、McQ、パレンシアガ、プリーオーニ、クリストファー・ケイン、ステラ・マッカートニー、トーマス・マイヤー、セルジオ・ロッシ、プシュロン、ドド、ジラルド・ベルゴ、ジャンリシャール、ポメラート、キーリン、ユリス・ナルダン、プーマ、ボルコム、コブラ、エレクトリック、トートン



GUCCI

シグネチャーである「empowering imagination イマジネーションをその先へ」のとおり、ケリングは想像力を伸ばしていくことによって、ブランドが最もサステイナブルな方法でポテンシャルを実現するよう後押ししています。120以上の国でビジネスを展開して 2013 年には 97 億ユーロの収入を達成し、グループ社員の数は年度末時点で 35,000 人に上ります。ケリング(旧社名 PPR)はユーロネクスト・パリに上場しています(FR 0000121485, KER.PA, KER.FP)。

日本でのお問い合わせ先

株式会社 ケリング ジャパン グループコミュニケーション部

静川昌子

Atsuko Shizukawa

+81 (0)3 3486 2157

atsuko.shizukawa@kering.com

株式会社 ケリング ジャパン グッチディビジョン

マーケティング&コミュニケーション部

+81 (0)3 5469 6623

Websites

www.kering.com

www.gucci.com